

新総合計画と旧総合計画の基本構想構成比較表（案）

○新総合計画（案）

第1章 基本構想策定の趣旨・背景
1 基本構想策定の目的 2 基本構想の目標年次 3 本市の地域資源 ・人口・面積等、陸奥湾・八甲田などの自然、温泉、特産品、祭・伝統芸能、史跡、産業構造、高等教育機関、都市基盤 4 本市の直面する諸課題 ※前文で「人口減少」について説明 (1) 魅力ある仕事や労働力の不足 (2) 少子化の進展 (3) 多様化する地域課題・地域活力の維持 (4) 高齢化の進展・短命市 (5) 多発する自然災害・空家等の増加 (6) 地球温暖化や海洋汚染など
第2章 まちづくりの目標
1 将来都市像 『市民一人ひとりが挑戦する街』 2 まちづくりの基本視点 (1) 産業創出と担い手の確保 (2) 未来を支える人材の育成 (3) 連携の推進・安心な地域社会づくり (4) 生涯現役の推進 (5) 持続可能な都市づくり (6) 自然環境の保全
第3章 施策の大綱
1 しごと創り (1) 産業の振興・雇用対策の推進 (2) 農林水産業の振興 (3) 観光の振興・誘客の推進 2 ひと創り (1) 子ども・子育て支援の充実 (2) 教育の充実 (3) スポーツの推進 (4) 文化・芸術の推進 3 まち創り (1) 地域内連携・広域連携の推進 (2) 安全・安心な市民生活の確保 (3) ユニバーサル社会の形成 4 やさしい街 (1) 保健・医療の充実 (2) 高齢者福祉の充実 (3) 障がい者福祉の充実 (4) 暮らしを支える福祉の充実 5 つよい街 (1) 防災体制・雪対策の充実 (2) 土地利用・都市景観の形成 (3) 交通インフラの充実 6 かがやく街 (1) 豊かな自然環境の保全 (2) 快適な生活環境の確保 (3) 廃棄物対策の推進
第4章 推進体制
(1) 行財政改革の推進 (2) 人材育成の推進 (3) 持続可能な財政運営 (4) 市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供

○旧総合計画

第1章 基本構想策定の趣旨・背景
1 基本構想策定の目的 2 基本構想の目標年次 3 本市の特性 (1) 本市の概況 ・中核市、自然、四季、都市機能 (2) 本市の地域資源 ・「青い海」と「青い森」がもたらすさまざまな恩恵 ・先人たちから受け継いだ個性的で魅力的な歴史・文化資産 4 時代の潮流と本市の主要課題 (1) 人口減少・少子高齢化の進展 (2) 経済のグローバル化と本市産業の総合力強化 (3) 安全・安心な市民生活の確保 (4) 持続可能な社会（自然共生社会・循環型社会・低炭素社会）の形成 (5) 高度情報通信社会の進展 (6) 東北新幹線新青森駅開業効果と北海道新幹線開業効果の獲得 (7) 地方分権・地域主権改革への対応 (8) 多様な主体との協働
第2章 まちづくりの目標
1 将来都市像 『水と緑と人が共生し 地域の絆で築く 市民主役の元気都市・あおもり』 2 まちづくりの基本視点 (1) 人口減少・少子高齢化時代に対応した持続可能なまち (2) 行動力ある地域コミュニティが息づく協働のまち (3) 地域資源を活かした個性と活力あるまち (4) 求心力の高い青函交流圏の中核として賑わうまち (5) 人と自然、人と人が共生するまち 3 都市空間の形成 (1) 都市づくりの基本的な考え方 ・広域交流拠点 ・人と環境にやさしいコンパクトシティ (2) 都市拠点・日常生活拠点整備の基本方向 ・都市拠点整備の基本方向（4拠点） ・日常生活拠点整備の基本方向 (3) 土地利用の基本方針 ・基本方針（既存ストックの有効活用、新たな市街地の拡大の抑制、地域特性を考慮した都市機能の配置） ・利用区分別の土地利用の基本方向 (4) 交通体系の整備方針 ・高速交通網を活用した広域交通ネットワークの充実 ・人と環境にやさしい都市内交通（公共交通）ネットワークの整備
第3章 施策の大綱
1 市民と共に築く 市民のための自立したまち (1) 地域コミュニティを核とした市民自治の推進 (2) 効果的・効率的な行政経営 2 健やかで心安らぎ 人と人がつながり支え合うまち (1) 保健・医療の充実 (2) 高齢者福祉の充実 (3) 障害者福祉の充実 (4) 子ども・子育て支援の充実 (5) 暮らしを支える福祉の充実 (6) ユニバーサル社会の形成 3 人々が集い活気にあふれ 地域に根ざした産業が躍動するまち (1) 農林水産業の振興 (2) 農林水産基盤の維持・保全 (3) 商工業の振興 (4) 雇用機会の拡大 (5) 観光の振興 4 歴史と文化を受け継ぎ 未来を創造する人を育むまち (1) 学校教育の充実 (2) 社会教育・生涯学習の充実 (3) 文化・芸術の推進 (4) スポーツ・レクリエーションの推進 5 自然をまもり親しみ 安全・安心で暮らしやすいまち (1) 自然環境の保全 (2) 快適な生活環境の確保 (3) 防災体制の充実 (4) 安全・安心な市民生活の確保 6 空・海・陸の道で行き交う 雪に強く住みよい美しいまち (1) 拠点の形成 (2) 土地利用・都市景観の形成 (3) 快適な居住空間の確保 (4) 広域・都市内交通網の充実